



永田 公彦（ながた きみひこ）プロフィール

Nagata Global Partners 代表パートナー（国際戦略・事業・組織コンサルタント）

INALCO フランス国立東洋言語文化学院 非常勤講師

コラムニスト（日本経済新聞社～ダイヤモンド社）

フランスを拠点に、欧州と日本・アジアを中心に活動。フォーチュン・グローバル 500 企業をはじめ数多くの欧州及びアジア系企業に対し（以下、代表例）、国際経営・事業・組織コンサルティングとトレーニングをおこなう（英・仏・日の3カ国語対応）。同時に、大学教育にも従事し、リヨン第二大学非常勤講師（アジア経済・経営修士コース 98～00年）、北九州市立大学特任教授（グローバル人材育成教育、2013～16年度）、パリ第9大学（異文化マネジメント修士コース 2014～19年）を歴任し、現在は、INALCO フランス国立東洋言語文化学院で、非常勤講師を務める。

西南学院大学（文学部）卒業後、82年JTBに入社、本社及び海外事業部門のマネジャーを経て、96年フランスに拠点を移す。MBA（EMリヨン）を取得後、リヨン商工会議所（アジア担当マネジャー）、仏系中堅医療機器メーカー（COO～企業再生ミッション）、欧州系調査コンサルティング会社を経て2003年より現職。日本経済新聞レギュラーコラムニスト（ネット版07～10年）

サポート提供企業・団体（代表例）

製造業

L'Oréal (France), Pola cosmetic (Japan), Bourjois (France), Naris Cosmetics (Japan), UCB (Belgium), Iwase Cosfa (Japan), Roche (Switzerland), Daikin (Japan), Sanofi (France), Toray (Japan), Sagami Rubber (Japan), Renault (France), JTEKT (Japan), Renault Trucks (France), Komatsu (Japan), Kumho (South-Korea), Mitsubishi Motor (Japan), Valeo (France), Rover (UK), Yamaha (Japan), Thomson (France-USA), Kuka (Germany), Veolia (France), Saraya (Japan), Nexance (France), Schneider Electric (France), Leoni (Germany), Essilor (France), Ullis (France), Tractel (France), Christian Dior (France), Okaidi (France), Hermès (France), Louis Vuitton (France), Givenchy (France)

サービス・金融・建設業

Total (France), Tokyo Gas (Japan), Axa Investment Partners (France), Mori Building (Japan), JC Decaux (France), Denny's (USA), Société Générale (France), Areva (France), NYK (Japan), EDF (France), CFAO (France), Rohto Asia Herb (Thailand)

公的機関・業界団体

JETRO (Japan), Ministère de l'Écologie, de l'Énergie, du Développement durable et de la Mer (France), City of Osaka (Japan), Lyon Chamber of Commerce and Industry (France), Japan Society for Human Resource Management (Japan), Business Research Institute (Japan), Bank of France (France), Japan Gas Association (Japan)

学会発表

"Modes de décision et structure hiérarchique au Japon et en France (Jean-Jacques le Goff氏と共同発表)"
(Colloque International du Management Interculturel, 於：Haute école de gestion Arc, Neuchatel, 2015/09/4-5)

事例発表：北九州市立大学 海外インターンシップの展開と動向分析について
(日本インターンシップ学会、於：福岡商工会議所ビル、2015/3/27)

"European view of Japan's Global Business Challenges"

『世界を相手に日本企業（日本人）が挑戦すべきポイントー欧州の視点から』

(グローバルビジネス学会 Society of Global Business、於：東京 21c クラブ、2014/10/31)

グローバル人材養成の必要性と北九州市立大学の取組みについて
(大学行政管理学会、於：西南学院大学、2013/12/14)

主な一般講演（特定企業向け除く）

インタンジブルアセット商業化実践研究会
『Social Wellbeing - 社会と自分の幸せのために働き方と生き方をどう変えられるか』 (2019/11/14 東京)

ソニーグループ
『幸せ醸成セミナー～ 働き方、文化的コンフォートゾーン、そして幸せ』 (2019/11/12 東京)

ビジネスブレイクスルー（国際人事担当者向け特別講演）
『グローバルビジネス現場のリアルと“日本の強み”の活かし方』 (2019/10/3 東京)

在日フランス大使館（第2回ビジネスフランス Lummaps セミナー基調講演）
「デジタル時代のフランスの働き方」 (2018/10/25 東京)

パリ7区 区役所
"Le Kintsugi, l'Art de la Restauration Créatrice fondé sur la philosophie<Wabi-Sabi>" (2018/9/25 パリ)

ソネット・メディア・ネットワークス
「デジタル時代のフランスの働き方と幸福ファースト経営」 (2018/9/7 東京)

在日フランス大使館（第1回ビジネスフランス Lummaps セミナー基調講演）
「デジタル時代のフランスの働き方」 (2018/5/3 東京)

ワコール・スタディホール
「ワイン片手に味わうフランス ～パリと京都のリアルライフ」 (2017/11/11 京都)

LAOB's (Liberal Arts for Old Boys' Club)
「待ったなし！日本のグローバル化－欧州の視点から」 (2015/10/22 大阪)

日欧起業家フォーラム（JEEF）
永田公彦の環球眼 「日本にいない我々だからこそ日本を元気にできる」 (2015/03/12 ロンドン)

第五回和僑世界大会
「誰でもなれるグローバル人材～アセアンで勝つための人を増やせ」 (2013/11/22 バンコク)

EM Lyon 経営大学院 中国クラブ
“Chine - Japon, les ressorts culturels de la réussite” (2012/07/04 パリ)

EIAS欧州アジア研究所（英語講演）
“Doing Business with East Asia - A Stumbling or Symbiosis?” (2011/06/17 ブリュッセル)

ワールド・フォーラム・リール（仏語講演）
“Japanese and Money” (2009/11/19 リール)

(社) 日本人材マネジメント協会
「M&Aとグローバル人材」 (2007/8/4 東京)

JETRO Brussels（英語講演）
“Invest in Japan studies” (2006/12/13 ブリュッセル)

(社) 企業研究会
「グローバル事業戦略と組織人材マネジメント」 (2005/09/07 東京)

リヨン中央工科大学（仏語講演）
La conduite de projets internationaux” (2000/10 リヨン)

主な執筆

(単著)

『日本人こそ見直したい、世界が恋する日本の美德』(ディスカヴァー携書、2012年12月26日発刊)

(分担執筆)

Jean-Jacques le Goff, Kimihiko Nagata, "Modes de décision et structure hiérarchique au Japon et en France" ISBN 978-2-343-13497-0、[LE DÉFI INTERCULTUREL](#)、P.107-112 (1st January 2018)

寄稿

通商広報（ジェトロ）

『経営の正念場を迎えた世界第二のメディアグループ「ビベンディー・ユニバーサル」』（2002年6月12日）
『流通・宝飾業界のトップを争うLVMHグループとPPRグループ』（2002年9月11日）

月刊グローバル経営（社団法人日本在外企業協会）

『異文化融合経営・幹部に求められる資質とスキル－国際M&Aの落とし穴（ISSN 1345-2932）』（2003年7-8月号、P.12～15）
『経営幹部の文化力が企業存続の鍵』（2014年12月号、P.26～27）

ビジネスリサーチ（社団法人企業研究会）

『M&Aの成否を握る統合マネジメント－カルチャーフォートレスをどう克服するか（ISSN 09121552）』（2005年8月、No.975、P.51～57）
『グローバルに通用する組織の品格とリーダーの創出』（2007年9月－No.1000、P.50～51）

インサイト（日本人材マネジメント協会）

－連載：戦略的ダイバーシティ・マネジメント（2005年～06年）

『モノカルチャーからヘテロカルチャー組織へ』（2005年7月－Vol.32、P.13～19）
『グローバル化とダイバーシティ・マネジメント能力開発』（2005年8月－Vol.33、P.13～18）
『M&A・戦略アライアンスとダイバーシティ・マネジメント』（2006年7月－Vol.34、P.1～7）
『前提となる個の自立』（2006年9月－Vol.35、P.54～57）

グローバルマネジャー（財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会）

－連載：異文化交差点（2005年～06年）

『モザイク文化・欧州での異文化間企業アライアンス』（2005年5月－VOL.21、P.15）
『日本人（企業）はわかりにくい？』（2005年8月－VOL.22、P.15）
『欧州企業で奮闘する日本人』（2005年11月－VOL.23、P.15）
『グローバルマネジャーの特質』（2006年2月－VOL.24、P.16）

海外投融资（財団法人海外投融资情報財団）

『世界大恐慌下における欧州企業の海図』（ISSN 0917-8732、2009年9月号、P.21～25）
『事業・経営のグローバル化に伴い人の問題をどう解決すべきか（ISSN 0917-8732）』（2010年9月号、P.27～31）

Bon vivant (Osaka Business Club en France)

『この沈黙が怖い！－ビジネス・経営における日仏文化の違いを垣間見る』（2008年5月、P.5～7）

Echanges (Association Nationale des Directeurs Financiers et de Contrôle de Gestion)

『Japanese Pop Culture invades the globe』（2010年3月－No.274、P.28～29）

Le Prep Asien (Prep Asia)

『La vie des couples mixetes franco-japonais』（No.32、P.2）

マーケティングホライズン（社団法人日本マーケティング協会）

『世界トップの座を奪回せよ・ワインを核にした地域ブランディング事例』（2012年－Vol.9、P.22～24）

週刊ダイヤモンド（ダイヤモンド社）

『ゴーン氏逮捕でフランス社会から見える、日本の「集団手のひら返し」』（2018年12月、VOL48、P.76～77）

メディア（出演・取材）

USTREAM TV：原麻里子のグローバルビレッジ

『グローバル時代の異文化理解』（2012年10月10日放送分、単独出演）

アイ・ビー（データマックス社）

『海外に打って出る時代 グローバル視点に立った3本の矢が重要』（2013年7月11日、No.1851、P.12~13）

ザ・リバティー（幸福の科学出版）

『日本の強みを見失わないために』（2017年12月号、P.46~47）

毎日新聞

『論点 —「高プロ」はか非か』（2018年6月9日、朝刊）



田公彦の環球眼—パリから世界と日本を直視する

（日経ネット～日本経済新聞社 07年—10年）

- 第1回 トップがバカンスにとって何が悪い（2007/06/05）
- 第2回 変に異性を意識する日本人？（2007/06/13）
- 第3回 違いの衝突が力を生む（2007/06/26）
- 第4回 離婚・愛人・同性愛・・・それがどうしたの？（2007/07/09）
- 第5回 国際結婚の核心『文化と心理のマネジメント』＜その1＞（2007/07/24）
- 第6回 国際結婚の核心『文化と心理のマネジメント』＜その2＞（2007/08/08）
- 第7回 新ジャポニズムが世界を席卷する日（2007/09/04）
- 第8回 『クビ=負け組』という日本の暗い風土（2007/10/02）
- 第9回 『クビ=負け組』ではない～苦しい・・・でも勇気ができました・・・頑張ります（2007/11/06）
- 第10回 自分の給料を3倍近く上げた男—サルコジ流『もっと働き、もっと稼げ』（2007/12/19）
- 第11回 世界に吹く中国の風＜その1＞ケニア、スーダン・・・アフリカへの侵攻（2007/02/06）
- 第12回 世界に吹く中国の風＜その2＞世界で狙われる中国人（2008/03/07）
- 第13回 空のビッグバンが加速する—航空業界はグローバルな再編時代へ（2008/04/09）
- 第14回 3カ月で転身して何が悪い！（2008/05/16）
- 第15回 サービス残業依存国ニッポンに物申す（その1 なぜタダで働くの？）（2008/06/09）
- 第16回 サービス残業依存国ニッポンに物申す（その2 男は、夜試されない）（2008/07/18）
- 第17回 日本で残業が多い本当の訳—ニッポンの美德と妙技（2008/08/07）
- 第18回 明るく脱ぐ人達—増え続ける近代の裸族（2008/09/25）
- 第19回 『言葉狩り』大国ニッポンを憂う（2008/10/23）
- 第20回 雇用危機は転身のチャンスだ（2009/01/27）
- 第21回 いざとなれば何でもやれ！働き者ルイズ63歳の生き様（2009/04/03）
- 第22回 大樹や長いものに身を委ねるな（2009/06/12）
- 第23回 ここが変だよ 日本の少子化議論（2009/10/08）
- 第24回 英語できなくて何が悪い—言語を武器にした世界侵略に警戒を（2010/01/08）
- 第25回 最後に一言『これで日本はまだいける』（2010/3/13）



（ダイヤモンドオンライン～ダイヤモンド社）

- 第1回 日本人こそ見直したい、世界が恋する日本の美德（2011/10/07）
- 第2回 心の格差小国ニッポンの美德（2011/11/11）
- 第3回 いよいよ本格化する欧州危機とその裏に潜む「シャドーエコノミー」（2011/12/08）
- 第4回 脱・肩書き社会～僕らは名刺なしで生きられるか？（2011/12/21）
- 第5回 私は日本の将来を憂えていない！日本人には逆境をチャンスに変える知恵がある（2012/01/25）
- 第6回 3.11から1年、世界に「顔」を示すニッポン人へ（2012/03/02）
- 第7回 「欧州の救世主」となる可能性も成長路線にG8のお墨付きを得たオランド氏（2012/05/25）
- 第8回 あなたは妻・夫を名前で呼んでいますか？恋愛が冷め関係性で維持される「役割夫婦」の功罪（2012/07/24）
- 第9回 「女性が日本を救う」と叫ばれながら男性社会が崩れない、その本当の理由（2013/01/21）
- 第10回 「日本とは戦いたくない」これが中国の本音だ
—F R S・フランス戦略研究財団アジア部門長ヴァレリー・ニッケ氏に聞く（2013/05/13）
- 第11回 日本酒は「日本の酒」から「世界の酒」になれるか？（2013/06/04）
- 第12回 女性が疲れる社会ニッポンへの警鐘【前編】（2014/05/12）
- 第12回 女性が疲れる社会ニッポンへの警鐘【後編】（2014/05/13）
- 第13回 「もっと働かない日本」のすすめ—より短い時間で、より稼ぎ、より豊かになる！（2015/01/16）
- 第14回 正規雇用9割のフランスと非正規雇用4割の日本は何が違うのか（2016/5/18）

- 第 15 回 人間に「正規・非正規」のレッテルを貼る不思議の国ニッポン (2016/5/19)
- 第 16 回 フランスの有給休暇取得率が 100%な理由 (2017/8/14)
- 第 17 回 日本人は有休を取るのに謝る必要がない社会を作れ (2017/8/15)
- 第 18 回 日本は有休取得の義務化より「バカンス大国」を目指せ (2017/8/16)
- 第 19 回 休暇大国フランスの光と影、広がる「バカンス格差」 (2017/8/17)
- 第 20 回 第 20 回 欧州の金融ハブ争奪戦、パリとフランクフルトの勝負の行方 (2017/10/17)
- 第 21 回 フランスから見た、日本の働き方改革に足りない視点 (2018/2/12)
- 第 22 回 フランスでは裁量労働制で長時間労働が拡大している (2018/2/28)
- 第 23 回 「高プロ」は対象者と運用を厳密にすれば、労使双方にメリットがある (2018/4/12)
- 第 24 回 「従業員の幸せ第一」経営が仏で拡大、日本でも期待できる理由 (2018/8/15)
- 第 25 回 なぜ日本人は有給を取れず、フランス人は取れるのか (2018/9/5)
- 第 26 回 日本から残業をなくすには「お客様は神様」を変える必要がある (2018/9/6)
- 第 28 回 働き方改革が進む企業のトップに「少数派」経験者が多い理由 (2018/9/7)
- 第 29 回 日本から見えない、仏「黄色いベスト」デモの正しい見方 (2018/12/19)
- 第 30 回 起業小国フランスのシニア起業家が挑む「世界最高のスピーカー」 (2019/8/1)
- 第 31 回 日本の劣化が止まらない、「所得格差」が人の心と社会を破壊する (2019/12/2)

論座（朝日新聞社、2018 年 6 月 11 月～）

- 第 1 回 欧州のポピュリズムと知性の闘い (2018/6/11)